



学校再開に向けて

学校長 小西 俊光



正門を入ったところにある藤の花が今年も美しく咲いています。藤の花言葉には「歓迎」という意味があり、人々を温かく迎え入れてくれるような花姿をあらわしているとも言われています。まさに星の子たちが登校してくれるのを待っているように思えます。早く学校が再開するよう祈るばかりです。

さて、5月4日に政府から緊急事態宣言を5月31日まで延長する方針が示されました。これを受けて、横浜市でも市立学校の一斉臨時休業を5月31日まで延長することになりました。子どもたちも保護者の皆様も、子どもたちの学習のこと、健康維持のこと、そして何より今後の見通しが見えない状況に不安やストレスを抱えたまま過ごしている方も多いことと思います。本校の教職員も長期間登校せず家の中で過ごしている子どもたちのことをとても心配しています。また、子どもの学習をどのように保障し、進めていったらよいか検討を続けています。臨時休業期間中の学習の進め方についてのお知らせ「家庭学習プリント等の配付について」と「5月11日以降の一斉臨時休業の延長について」を本校ホームページに掲載しましたので、ご覧ください。

今後、学校が再開されても、これまで普通に行ってきたことを「3密にならないか」検討し、やり方を変えたり工夫したりしなければならないと思います。文部科学省からの通知の中にも「感染症対策を講じてもお感染の可能性が高い学習活動は行わないこと」という一文があり、これからはしばらくの間、新型コロナウイルス感染症とどのように付き合っていくか考えながら教育活動を進めていかなければなりません。これまで当たり前に行ってきたことと違うやり方をするために最初は違和感をおぼえることと思います。しかし、星の子の安全・安心を第一に考えて教育活動のあり方を検討し、準備を進めていきたいと思っています。

6月1日以降のことにつきましては、改めて横浜市教育委員会より指示が出る予定です。学校からののお知らせは、学校配信メールや本校のホームページ等を通して保護者の皆様にお伝えしていきます。今後も「不要不急の外出自粛」「密閉空間、密集場所、密接場面を避けること」「手洗い・うがいの励行とマスク着用」を粘り強く続けることが、安心して生活できる日々を取り戻すことにつながると思います。星川小学校の教職員一同、星の子が楽しく安心して学校生活を送ることができるようしっかり準備をし、学校再開を待ちたいと思います。

教職員着任のお知らせ

5月7日にスクールサポート非常勤講師として、やまがみ しょうご 山上 祥悟 先生が着任しました。
4・5組の子どもたちがお世話になります。

【続きあり】

セクシャル・ハラスメント相談窓口の追加について

学校だより4月号に「学校におけるセクシャル・ハラスメント相談窓口」を掲載いたしましたが、教育総合相談センターの一般教育相談もセクシャル・ハラスメント相談窓口として利用できます。

【教育総合相談センター】

電話番号：671-3726

相談時間：月曜日～金曜日（祝日・振替休日を除く）9：00～17：00